

中学3年

志望別学力別クラス編成・各生徒の目標を叶える最適なプログラムを提供

西荻塾の中3クラスは志望校ないしは学力によってクラスを編成します。各講座では毎回の授業で小テストが実施され、クラスの別なく合格していくことを通して確かな学力を身に付けていきます。各種授業外フォローについても対応可能です。

開講講座のご案内

英語 (100分/週)

《選抜クラス》

高校入試の本番を想定した授業を実施します。夏前までに中学文法事項のすべてを終え、夏からは本格的な入試問題に挑戦していきます。文法問題で高得点を獲得するには、数多くの問題に当たるのが最適です。そのため、夏以降は同じ問題集を最低3周して知識の定着を図ります。同義文完成や空欄補充問題などについては、考える前に手が勝手に反応するレベルまでに落とし込みます。さらに、難関私立や国立付属校の文法は関係副詞などの高校範囲の文法事項も出題されるので、そうした範囲まで手を広げていきます。このほか、文章読解は都立の自校作から難関私立校レベル(桐朋・巣鴨・本郷など)の文章を大量に読んでいきます。都立の自校作成校や私立難関校は文章も長く、かつ、難単語も多いので、こうしたレベルの文に多く触れる中で、早く正確に読む力を養っていきます。

また、授業冒頭での単語テストと宿題確認テストの合格に加えて、入試問題を1年度分解くことを課題とし入試本番で点が取れるようにしていきます。

《都立マスタークラス》

1学期は定期テストを重視して進めていきますが、学校よりやや速いスピードで進めていきます。中学3年の定期テストでは、総合的な問題が出題される傾向にあるので新出単元に加え、中学1・2年の復習も混ぜて演習を行う必要があります。そのため、通常の授業をやや高速化し、復習・演習の時間を確保することが狙いとなります。

夏期講習以降は、長文に比重を置いて文章の読解力を磨いていきます。漫然と読んで解くのではなく、文章内容の確実な理解の上に問題を解けることが目標です。まず教科書レベルの文章からはじめ、秋以降は各都道府県立の入試問題を扱い、速く正確に文章を読む訓練をしていきます。都立入試の本番で時間が余るような読解力を身につけることが目標です。

このほか、授業の冒頭に必ず単語テストと宿題と同範囲の確認テストを行い知識の定着を図ります。合格点はおおよそ9割とし、合格するまでエンドレスで実施します。ですが、塾生は必ず1回で満点合格するように、万全な準備をして授業に臨んでもらいます。英語に限った話ではありませんが、毎回の授業を大事にしない生徒は必ず合格が遠のきます。徹底しましょう。

数学 (100分/週 ※選抜は週2回授業)

《選抜クラス》

3年選抜クラスのみは数学の授業が週2回になります。これにより、より潤沢な演習量を確保でき、高校受験数学をきめ細かく味わい尽くしてもらうことが可能となります。内容として、学年最初期は、公立トップ校・有名国私立校入試の過去問を素材とした解法パターン習得演習を行います。そして、夏期講習明けあたりから単年度ごとの直近過去問を用いた実践演習へシフトする予定です。毎回事前に1ヵ年分を検討してきてもらい、その解説を行っていく流れです。

この点について、今学年からそろそろ時間内に問題を解くということを覚えていってもらいます。どの問題にどれだけ時間を充てるか、どの問題を捨てるか、捨てるにしても小問は解けないか、などなど、実践演習で得られる経験はこれまでの解答パターン習得演習とは違った角度のものがあります。これまでの解法パターンをきちんと使いこなせているかの確認をするとともに、合格点を制限時間内にもぎ取る所作を身に付けて行くことを目標とします。

したがって、自宅で行う事前検討は50分のみで切ることとしますので、この作業は宿題というよりは授業準備に相当するといえます。このような検討課題のほか、計算力を磨くための小問集的な課題も出題する予定です。もちろん小テストも実施します。油断している暇はないと思います。必死で食らいついてくる生徒を希望します。

《都立マスタークラス》

まずは、①基礎の理解および暗記事項の確実な暗記をすること、それとともに、②覚えたルールを正確に速く使いこなすトレーニングを徹底的に実施します。

大まかなカリキュラムとして、「例年の定期テスト範囲を当該試験期までに周回する」というものを以下のように想定しています。

1学期期末	2学期中間	2学期期末	冬期講習以降
乗法公式 因数分解 平方根	既習範囲含む 2次方程式 関数 $y=x^2$ 相似	既習範囲含む 円周角の定理 三平方の定理 標準調査	入試演習

たとえば、1学期期末までは、乗法公式・因数分解・平方根といった計算主体の分野を徹底的に反復することとなります。基礎を徹底する1周目の後に展開される③周回学習の中で応用力の養成に入ります。既習の単元をテーマとした入試問題や、複数の単元にまたがる総合問題、また教科書内容にとどまらない高いレベルの内容を扱い、入試突破に求められる力を養います。基礎力伸張のため、小テストの管理も徹底していきます。

国語 (100分/週)

1学期から入試問題中心で進めていきます。扱う教材は都立高校にとどまらず、私立高校や他の都道府県立高校の入試問題から良問を選択したオリジナル問題集を使用し、1年かけて実践力を養います。

その中で、都立高校の入試で問われる200字作文では、実のところ問われているのは読解能力であるに過ぎないことを踏まえ、筆者の主張の要旨をいかに把握するか、その理解をいかに答案上に表現するか、その上で答案をいかに仕上げるか、といった点をレクチャーし、随時添削を行い解答能力の伸張を図ります。

また、入試問題に多くあたることにより、様々なテーマの文章に触れることができます。身近なことから政治や国際的な話題を知ることによって、知識の幅が増え様々な主張や考えを形成することができるようになります。これにより、単純に文章読解の能力が上がります。知っている内容を読むことは苦にならないからです。その結果、作文能力が上がるとともに、私立に頻出な難解な論説文にも対応することが可能になります。塾としては、論説文などのテーマに沿って、重要な言い回しや頻出するフレーズ・考え方を知識として暗記・吸収するように指導しています。

そのほか、もちろん漢字などの知識や、古文漢文対策なども取り入れ、あらゆる入試問題に対応できるように指導します。

社会・理科 (各75分/週)

社会

1学期は定期テストを意識し、公民中心に進め夏までに学年全範囲の学習の基本を学び終えます。続く夏期講習中に、中1・2の復習を扱いながら入試形式の問いに取り組みます。秋以降は入試で狙われやすい単元などテーマごとに問題に取り組み入試での得点アップを図ります。

理科

中3内容を夏期講習終了までに詰めていきます。とりわけイオン・天体・力学・遺伝は高校受験の中でも頻出であり、また、正答率が伸びにくいところでもあります。これらの分野は、特に定期テストでも難問の出題が予想されますので、特に力を入れて指導していく予定です。全体として基礎知識を固めることを重視しつつ、応用問題まで手を出していきます。

授業時間割 (例)

教科	曜日・時間
国語	火曜日 19:40~21:30
英語	水曜日 19:40~21:30
数学	木曜日 19:40~21:30
社会・理科	土曜日 19:00~21:40

※9月からは、時間帯が17:30~に前倒しとなります。詳しくは塾通信やその他のお手紙にてお知らせいたしますので、それらをご参照ください。

● 西荻塾の特長

●ひとりひとりに迫る指導の一つの形

西荻塾は「ひとりひとりに迫る指導」を実践したいと考えています。授業は問答を通じた双方向授業が基本。その場で生徒の表情やノートなどを把握し、説明の濃淡を調整したり、課題を追加したりと工夫を加えています。

また、どうしても授業や小テストだけでは掬いきれない生徒がいるものです。私たちは、授業に加え授業外でも積極的に生徒指導を行いながら、全ての生徒に綿密な指導を行います。

この「授業」と「授業外指導」の二本柱によって、生徒ひとりひとりに迫るのが西荻塾の指導です。

●西荻塾の誇る授業外指導の手厚さ

西荻塾は、各生徒に対して入念にコミュニケーションを取り、信頼関係をきちんと築いていくことが学習指導上の要諦と考えます。そうしたやりとりの中で、小テストの結果や授業内での様子を踏まえ、各生徒の授業の理解度や定着度を把握していきます。

こうした過程で、理解の程度に問題がある生徒が発見される場合には、理解度の欠落の程度が軽い順に、以下のようなオプションを提示して対応しています。①居残り再テスト②居残り補講③非授業日の来室および自習ないし補講等をこちらから声がけ・提案させていただきます。

●授業外指導の一例

【全学年共通】

・自習室対応

自習室での質問対応は随時受け付けております。

・定期テスト対策講座

定期テスト1ヶ月前から開講し、テスト範囲での苦手分野の授業や質問対応を行っています。

・個別面談・進路指導

塾生および保護者の個別面談・進路相談は随時行っております。

【中3生対象】

・入試問題添削

都立の作文や各志望校の入試問題の添削等も随時行っております。

・都立リハーサル

志望校判定のため過去問を使い、そこから当塾オリジナルの合格判定を用いて一般の模擬試験よりも正確な進路指導をいたします。

※毎年こちらで指定した年度の都立の過去問を解かないように案内しています。合格判定の確実性・信頼性を担保するため、塾生には初見の過去問を解いてもらっています。また、この結果を材料とした最終的な志望校決定のための二者ないし三者面談を実施しています。

【中学部】選抜クラスを設置

■都立上位高校、国立高校を目指す

生徒の(1)やる気、(2)学力の2点を考慮し選抜します。都立西、日比谷、国立などの入試問題自校作成校や、筑波大附属、学芸大学附属などを志望する生徒のためのクラスです。

■途中から選抜クラスに加入も可能

選抜クラスは、一度加入したらメンバー固定、というかたちを取りません。入塾時には十分な力とは言えなかった塾生が、着実に力をつけて上位に食い込むことは十分考えられます。その場合は、やる気と学力を確認した上で、選抜クラスに途中加入できます。このように常に年度途中でのメンバーの入れ替わりがあり得ます。

この際、都立マスタークラス（通称「マスター」）・選抜クラス間に存する進度的な違いは、授業外でのフォローで対応します。

逆に、選抜クラス少し苦しくなった場合は、マスターで一度基本を磨き直すといった対応も考えられます。生徒のおいてきぼりがいっさいない西荻塾の選抜クラスです。

● 受講料のご案内

【入会金】

21,600円（税込） / 入会時のみ

※内部生紹介の場合は入会金10,800円を減額致します。

【授業の費用】

(1) 受講料（月額/3～7、9～2月の各月に必要です。）

■クラス授業

学年	受講講座	費用（税込）
中3	マスタークラス5教科	36,180円
	選抜クラス5教科	42,660円
	社会・理科特急講座	9,720円
	数学・英語入試演習講座	12,960円

【社会・理科特急講座について】

本講座は9～12月までの期間で中学1・2年次の理科と社会の知識の総整理をする講座になります。

【数学・英語入試演習講座について】

本講座は9～1月までの5ヶ月間入試演習を行い、私立や都立の問題の特徴や解法のテクニックを伝授していきます。

※英語については学力の状況によって特別クラスを設置する場合がございます。受講料は月額12,960円となります。

※社会・理科特別講座は4ヶ月で終了の短期講座です。

※数学・英語入試演習講座は5ヶ月間で終了の短期講座です。

■個別授業

受講人数	授業時間／回	費用（税込）
1名（個別授業のみ）	90分×4回	28,080円
1名（クラス併用）	90分×4回	22,680円

生徒各自のご要望に合わせた個別授業も開設しています。志望校対策や弱点の補強などにご利用いただいています。クラス授業併用割引もあります。

(2) 教材費（年間） / 入会時または3月

学年	受講講座	費用（税込）
中3	国語・数学・英語	各10,800円
	社会・理科	各8,640円
	社会・理科特別講座	不要
	英数入試演習講座	不要

(3) 指導充実費（年間） / 入会時、3月・9月

学年	費用（税込）
中3	前期 16,200円 / 後期 21,000円

【外部模試】

●中1・2は4・7・12月に行われる選抜試験や定着度の判定を見るために受験します。

受験1回あたりの費用は2,160円です。

●中3生は志望校判定のために受験します。

受験一回あたりの費用は、共通問題型が4,000円、自校作問題型が5,300円です。都度ご案内致しますパンフレットをご参照下さい。